平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年7月28日

上場会社名　マネックスグループ株式会社　　上場取引所　東
コード番号　8698　URL　http://www.monexgroup.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長CEO　（氏名）松本 大
問合せ先責任者　（役職名）経営管理部長　（氏名）上田 雅貴　TEL　03-6212-3750
四半期報告書提出予定日　平成20年8月14日

（百万円未満切捨て）

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績（平成20年4月1日～平成20年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は対前年同四半期増減率）

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	7,370	—	5,987	—	2,054	—	2,125	—	2,152	—
20年3月期第1四半期	8,029	△14.0	6,871	△22.8	3,317	△35.9	3,354	△35.9	1,902	△35.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	932.02	—
20年3月期第1四半期	811.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	364,766	45,473	12.4	19,561.46
20年3月期	335,016	45,554	13.6	19,664.53

（参考）自己資本　21年3月期第1四半期　45,180百万円　20年3月期　45,418百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
（基準日）	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	900.00	—	650.00	1,550.00
21年3月期	—	———	———	———	———
21年3月期（予想）	———	—	—	—	—

（注）配当予想の当四半期における修正の有無　無
第2四半期末及び期末の配当予想額は未定です。

3. 平成21年3月期の連結業績予想（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

（注）連結業績予想数値の当四半期における修正の有無　無
当社グループの主たる事業である証券ビジネスは、株式市況の影響を大きく受け、業績予想が困難な状況であるため将来の業績予想は開示しておりません。
なお、営業収益、純営業収益、経常利益、証券子会社における株式の約定件数などにつきましては、月次実績を別途開示しております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）　有
　新規　1 社（社名 株式会社マネックスFX　）　除外　— 社（社名　）

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）
　① 会計基準等の改正に伴う変更　有
　② ①以外の変更　無
　［（注）詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）
　① 期末発行済株式数（自己株式を含む）　21年3月期第1四半期 2,344,687株　20年3月期 2,344,687株
　② 期末自己株式数　21年3月期第1四半期 35,003株　20年3月期 35,002株
　③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間）　21年3月期第1四半期 2,309,684株　20年3月期第1四半期 2,344,686株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
2. 当社は第2四半期末及び期末を基準日として配当を行うことを基本的な方針としており、配当性向は連結当期純利益の50%程度を目標としております。配当予想額は開示可能となった時点で速やかに開示する予定です。

・定性的情報・財務諸表等

１．　連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期の国内経済は、エネルギー・原材料価格高の影響などから減速しました。国内株式市場におきましては、４月に12,000円台で始まった日経平均株価が、５月から６月にかけて14,000円前後まで回復しましたが、原油などエネルギー・原材料価格の高騰および米国経済の先行き不透明感の強まりにより、６月末には13,000円台前半まで落ち込みました。一方、当第１四半期の東京、大阪、名古屋およびジャスダックの４証券取引所の一営業日平均個人売買代金は約9千億円となり、前年同四半期比で減少しました。

このような環境の下、主力である株式委託業務に加え、投資信託や債券の販売などに注力し、収益源の多様化を進めました。

（受入手数料）

当第１四半期の受入手数料は合計で4,566百万円（前年同四半期比16.3%減）となりました。

① 委託手数料

株式の売買代金が減少した影響を受け、委託手数料は3,505百万円（同17.1%減）となりました。

② 引受・売出手数料

2社の新規公開株式の引受を行いました。引受・売出手数料は1百万円（同91.6%減）となりました。

③ 募集・売出しの取扱手数料

BRICs諸国等の株価が下落傾向にあった影響を受け、投資信託の販売は減少しました。この結果、募集・売出しの取扱手数料は113百万円（同64.7%減）となりました。

④ その他の受入手数料

投資信託の預かり残高が増加し、投資信託の代行手数料は369百万円（同4.5%増）となりました。また外国為替保証金取引も好調で、手数料は438百万円（同10.1%増）となりました。この結果、その他の受入手数料は945百万円（同6.7%増）となりました。

（トレーディング損益）

債券販売の拡大により、当第１四半期のトレーディング損益は195百万円（同502.2%増）となりました。

（金融収益）

当第１四半期末の信用取引残高は、売建と買建の合計で1,382億円となりました。信用取引収益は1,021百万円（同32.9%減）にとどまったものの、株券貸借取引関連の金融収益が増加したことから、金融収益は2,542百万円（同2.5%増）となりました。

一方で株券貸借取引に伴う金融費用も増加したため、金融収益から金融費用を差し引いた金融収支は1,159百万円（同12.2%減）となりました。

以上の結果、営業収益は7,370百万円（同8.2%減）、営業収益から金融費用を控除した純営業収益は5,987百万円（同12.9%減）となりました。

（販売費及び一般管理費）

株式の売買代金が減少したことに伴い、支払手数料・取引所協会費は395百万円（同4.1%減）となりました。また、広告宣伝費も243百万円（同27.0%減）と減少しました。一方、新商品の導入等に伴い事務委託費は1,045百万円（同6.8%増）となりました。この結果、販売費及び一般管理費の合計は3,933百万円（同10.7%増）となりました。

以上の結果、営業利益は2,054百万円（同38.1%減）、経常利益は2,125百万円（同36.6%減）となりました。

（その他）

特別利益955百万円の主な内訳は、金融商品取引責任準備金の戻入952百万円です。

以上の結果、税金等調整前四半期純利益は3,075百万円（同5.6%減）、四半期純利益は2,152百万円（同13.2%増）となりました。

２．　連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期末の資産につきましては、預託金、短期貸付金が増加したこと等により、364,766百万円（前期末比29,749百万円増）となりました。

負債につきましては、信用取引貸証券受入金、受入保証金が増加したこと等により、319,292百万円（同29,829百万円増）となりました。純資産は45,473百万円（同80百万円減）となりました。

３．　連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの主たる事業は証券ビジネスです。当第１四半期につきましては、引き続き将来の株式市況の変化にも耐えうる収益構造を実現するために、外国為替保証金取引、債券、オルタナティブ投資商品など商品・サービスの強化を進めてまいります。また、海外での事業展開を視野に入れており、長期的に安定した収益の確保に努めます。

４．　その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　１社（株式会社マネックスＦＸ（旧　トウキョウフォレックス株式会社））

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

１．　簡便な会計処理

該当事項はありません。

２．　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

５．　四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

		当第１四半期連結会計期間末 （平成20年６月30日）	前連結会計年度末に係る要約連結貸借対照表 （平成20年３月31日）
資産の部			
流動資産			
現金及び預金		47,175	47,156
預託金		85,332	74,353
金銭の信託		36,136	35,402
トレーディング商品		6,772	10,341
商品有価証券等		1,015	1,197
デリバティブ取引		5,756	9,143
有価証券		2,192	2,189
営業投資有価証券		1,217	1,162
信用取引資産		108,360	100,166
信用取引貸付金		97,901	91,018
信用取引借証券担保金		10,459	9,148
有価証券担保貸付金		327	6,111
借入有価証券担保金		327	6,111
募集等払込金		854	490
短期差入保証金		4,726	3,269
未収収益		2,662	2,422
短期貸付金		49,041	35,025
繰延税金資産		118	27
その他		4,358	2,431
貸倒引当金		△62	△58
流動資産合計		349,212	320,493
固定資産			
有形固定資産	※1	345	316
無形固定資産			
のれん		777	－
その他		1,162	872
無形固定資産合計		1,939	872
投資その他の資産			
投資有価証券		12,562	12,622
長期差入保証金		682	697
繰延税金資産		10	6
その他		65	64
貸倒引当金		△53	△56
投資その他の資産合計		13,267	13,334
固定資産合計		15,553	14,523
資産合計		364,766	335,016

（単位：百万円）

	当第１四半期連結会計期間末 （平成20年６月30日）	前連結会計年度末に係る要約連結貸借対照表 （平成20年３月31日）
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	4,970	3,193
商品有価証券等	124	121
デリバティブ取引	4,846	3,072
約定見返勘定	－	191
信用取引負債	44,724	28,931
信用取引借入金	4,367	857
信用取引貸証券受入金	40,356	28,074
有価証券担保借入金	58,696	54,888
有価証券貸借取引受入金	58,696	54,888
預り金	49,132	42,079
受入保証金	85,566	75,152
短期借入金	21,100	21,100
社債	6,000	13,000
一年以内返済予定の長期借入金	42,000	42,000
未払法人税等	900	2,425
繰延税金負債	6	401
賞与引当金	34	70
役員賞与引当金	33	151
ポイントサービス引当金	361	220
その他	2,065	953
流動負債合計	315,592	284,761
固定負債		
長期借入金	500	500
長期預り金	1,288	1,283
繰延税金負債	366	420
固定負債合計	2,155	2,203
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	1,534	2,487
商品取引責任準備金	10	10
特別法上の準備金合計	1,544	2,497
負債合計	319,292	289,462

（単位：百万円）

	当第１四半期連結会計期間末 （平成20年６月30日）	前連結会計年度末に係る要約連結貸借対照表 （平成20年３月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,800	8,800
資本剰余金	15,154	15,154
利益剰余金	22,418	21,766
自己株式	△2,009	△2,009
株主資本合計	44,363	43,712
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	819	1,711
為替換算調整勘定	△2	△4
評価・換算差額等合計	817	1,706
少数株主持分	292	135
純資産合計	45,473	45,554
負債純資産合計	364,766	335,016

(2) 四半期連結損益計算書

【第１四半期連結累計期間】

（単位：百万円）

		当第１四半期連結累計期間 （自　平成20年４月１日 至　平成20年６月30日）
営業収益		
受入手数料		4,566
委託手数料		3,505
引受・売出手数料		1
募集・売出しの取扱手数料		113
その他		945
トレーディング損益		195
営業投資有価証券関連損益		9
金融収益		2,542
その他の営業収益		56
営業収益計		7,370
金融費用		1,382
純営業収益		5,987
販売費及び一般管理費	※	3,933
営業利益		2,054
営業外収益		
受取配当金		50
投資事業組合等投資利益		11
その他		23
営業外収益計		85
営業外費用		
持分法による投資損失		3
為替差損		1
社債発行費等		3
その他		6
営業外費用計		14
経常利益		2,125
特別利益		
金融商品取引責任準備金戻入		952
貸倒引当金戻入		2
特別利益計		955
特別損失		
投資有価証券評価減		0
特別損失計		0
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益		3,080
匿名組合損益分配額		△5
税金等調整前四半期純利益		3,075
法人税、住民税及び事業税		864
法人税等調整額		67
法人税等合計		931
少数株主損失		8
四半期純利益		2,152

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。加えて、当企業集団の主たる事業である金融商品取引業を営む会社の財務諸表に適用される「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年内閣府令第52号）及び「有価証券関連業経理の統一に関する規制」（昭和49年11月14日付日本証券業協会自主規制規則）に準拠して作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期にかかる財務諸表

（要約）四半期連結損益計算書

前第１四半期連結累計期間（平成19年4月１日～６月30日）

（単位:百万円）

	前年同四半期 (平成20年３月期 第１四半期)	
区分	金額（百万円）	
Ⅰ　営業収益		
１．受入手数料		
(1)委託手数料	4,228	
(2)引受・売出手数料	19	
(3)募集・売出しの取扱手数料	322	
(4)その他	886	5,456
２．トレーディング損益		32
３．金融収益		2,479
４．その他の営業収益		61
営業収益計		8,029
１．金融費用		1,158
純営業収益		6,871
Ⅱ　販売費及び一般管理費		3,554
営業利益		3,317
Ⅲ　営業外収益		57
Ⅳ　営業外費用		
１．持分法による投資損失	2	
２．為替差損	15	
３．その他	4	21
経常利益		3,354
Ⅴ　特別損失		
１．証券取引責任準備金繰入	86	
２．商品取引責任準備金繰入	2	
３．投資有価証券評価減	6	
４．投資有価証券売却損	1	97
税金等調整前四半期純利益		3,256
法人税、住民税及び事業税	1,231	
法人税等調整額	123	1,355
少数株主損失		0
四半期純利益		1,902

四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更

当第１四半期連結会計期間 （自　平成20年４月１日 至　平成20年６月30日）
１．連結の範囲に関する事項の変更 (1)連結範囲の変更 当第１四半期連結会計期間より、株式会社マネックスＦＸ（旧　トウキョウフォレックス株式会社）の株式を新たに取得したため、連結の範囲に含めております。 (2)変更後の連結子会社の数 ８社 ２．リース取引に関する会計基準の適用 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成５年６月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年３月30日改正））及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成６年１月18日（日本公認会計士協会　会計制度委員会）、平成19年３月30日改正））が平成20年４月１日以降開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、当第１四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用しております。ただし、リース取引開始日がリース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用しております。

（四半期連結貸借対照表関係）

当第１四半期連結会計期間末 （平成20年６月30日）	前連結会計年度末 （平成20年３月31日）
※１．有形固定資産の減価償却累計額は、129百万円であります。 ２．差し入れた有価証券のうち、事業の運営において重要なものであり、かつ、前連結会計年度の末日に比べて著しい変動が認められるもの時価額は、次のとおりであります。 信用取引貸証券　39,532百万円 ３．差し入れを受けた有価証券うち、事業の運営において重要なものであり、かつ、前連結会計年度の末日に比べて著しい変動が認められるもの時価額は、次のとおりであります。 消費貸借契約により借り入れた有価証券　152,411百万円	※１．有形固定資産の減価償却累計額は、104百万円であります。 ２．差し入れた有価証券の主な時価額は次のとおりであります。 信用取引貸証券　27,395百万円 ３．差し入れを受けた有価証券の主な時価額は次のとおりであります。 消費貸借契約により借り入れた有価証券　98,142百万円

（四半期連結損益計算書関係）

当第１四半期連結累計期間 （自　平成20年４月１日 至　平成20年６月30日）
※　販売費及び一般管理費の主な内訳は次のとおりであります。
支払手数料・取引所協会費　395百万円
通信運送費・情報料　519百万円
広告宣伝費　243百万円
役員報酬　100百万円
従業員給料　513百万円
役員賞与引当金繰入額　33百万円
賞与引当金繰入額　34百万円
器具備品費　291百万円
事務委託費　1,045百万円
減価償却費　95百万円
貸倒引当金繰入　4百万円
のれん償却額　40百万円

（株主資本等関係）

当第１四半期連結会計期間末（平成20年６月30日）及び当第１四半期連結累計期間（自平成20年４月１日　至平成20年６月30日）

１．発行済株式の種類及び総数

普通株式　2,344,687株

２．自己株式の種類及び株式数

普通株式　35,003株

３．新株予約権等に関する事項

ストック・オプションとしての新株予約権

新株予約権の四半期連結会計期間末残高　連結子会社　－百万円

（注）上記新株予約権の権利行使期間の初日は当第１四半期連結会計期間末において到来しておりません。

４．配当に関する事項

配当金支払額

（決議）	株式の種類	配当金の総額（百万円）	１株当たり配当額（円）	基準日	効力発生日	配当の原資
平成20年６月21日 定時株主総会	普通株式	1,501	650.00	平成20年３月31日	平成20年６月23日	利益剰余金

（１株当たり情報）

1.　１株当たり純資産額

当第１四半期連結会計期間末 （平成20年６月30日）	前連結会計年度末 （平成20年３月31日）
１株当たり純資産額　19,561.46円	１株当たり純資産額　19,664.53円

	当第１四半期連結会計期間末 （平成20年６月30日）	前連結会計年度末 （平成20年３月31日）
純資産の部の合計額（百万円）	45,473	45,554
純資産の部の合計額から控除する金額（百万円）	292	135
（うち少数株主持分）	(292)	(135)
普通株式に係る四半期(期末)の純資産額（百万円）	45,180	45,418
１株当たり純資産額の算定に用いられた四半期(期末)の普通株式の数（株）	2,309,684	2,309,684

２．　１株当たり四半期純利益金額等

当第１四半期連結累計期間 （自　平成20年４月１日 至　平成20年６月30日）
１株当たり四半期純利益金額　932.02円 なお、潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

（注）１株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当第１四半期連結累計期間 （自　平成20年４月１日 至　平成20年６月30日）
四半期純利益（百万円）	2,152
普通株主に帰属しない金額（百万円）	－
普通株式に係る四半期純利益（百万円）	2,152
期中平均株式数（株）	2,309,684

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

（リース取引関係）

当第１四半期連結会計期間
（自　平成20年４月１日
至　平成20年６月30日）

所有権移転外ファイナンス・リース取引について通常の賃貸借取引に係る方法に準じて処理を行っており、リース取引残高が前連結会計年度末に比べて著しい変動が認められます。

1.　リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び残高相当額

	取得価額相当額（百万円）	減価償却累計額相当額（百万円）	期末残高相当額（百万円）
器具備品	865	359	505
ソフトウェア	473	190	283
合計	1,339	550	789

２．　未経過リース料残高相当額

１年内	257百万円
１年超	552百万円
合計	810百万円

３．　支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額

支払リース料	72百万円
減価償却費相当額	67百万円
支払利息相当額	5百万円

４．　減価償却費相当額の算定方法

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

５．　利息相当額の算定方法

リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。

６．平成21年３月期　第１四半期決算資料

(1) 受入手数料の内訳

前第１四半期

（単位：百万円）

区　　分	株　　券	債　　券	受益証券	そ の 他	計	構成比(%)
委 託 手 数 料	4,181	0	26	20	4,228	77.5
引受・売出手数料	19	－	－	－	19	0.4
募集・売出しの取扱手数料	－	6	316	－	322	5.9
その他の受入手数料	77	0	361	447	886	16.2
計	4,278	6	703	468	5,456	100.0

当第１四半期

（単位：百万円）

区　　分	株　　券	債　　券	受益証券	そ の 他	計	構成比(%)
委 託 手 数 料	3,381	－	105	18	3,505	76.8
引受・売出手数料	1	－	－	－	1	0.0
募集・売出しの取扱手数料	2	4	107	－	113	2.5
その他の受入手数料	50	0	375	519	945	20.7
計	3,435	4	587	538	4,566	100.0

前連結会計年度

（単位：百万円）

区　　分	株　　券	債　　券	受益証券	そ の 他	計	構成比(%)
委 託 手 数 料	15,834	0	173	96	16,104	74.7
引受・売出手数料	111	－	－	－	111	0.5
募集・売出しの取扱手数料	8	20	1,045	－	1,074	5.0
その他の受入手数料	309	0	1,551	2,392	4,254	19.7
計	16,264	20	2,770	2,488	21,544	100.0

(2) 株券売買金額

（単位：百万円）

	前第１四半期	当第１四半期	前連結会計年度
自　　己	9,465	6,971	42,385
委　　託	3,937,589	3,766,980	15,049,007
合　　計	3,947,054	3,773,952	15,091,392
委 託 比 率	99.8%	99.8%	99.7%
委託信用取引比率	48.8%	62.7%	55.1%

（注）投資証券を含む。

(3) 有価証券の引受等

①株式

（単位：百万円）

	前第１四半期	当第１四半期	前連結会計年度
引受高	456	29	2,240
売出高	361	25	2,387
募集の取扱高	－	79	－
売出しの取扱高	－	－	－

②債券

（単位：百万円）

	前第１四半期	当第１四半期	前連結会計年度
引受高	－	－	－
売出高	2,447	9,916	52,789
募集の取扱高	－	－	－
売出しの取扱高	713	－	1,259

③受益証券

（単位：百万円）

	前第１四半期	当第１四半期	前連結会計年度
引受高	－	－	－
売出高	－	－	－
募集の取扱高	629,868	450,888	2,314,953
売出しの取扱高	－	－	－

(4) 預かり資産

（単位：億円）

	前第1四半期末	当第1四半期末	前連結会計年度末
株券	15,371	12,396	11,682
債券	286	398	429
受益証券	4,901	4,581	4,238
その他	1,269	1,239	1,169
合計	21,828	18,615	17,520

（注）株券には投資証券を含む。

(5) 従業員数

（単位：人）

	前第1四半期末	当第1四半期末	前連結会計年度末
従業員	158	222	163
派遣社員	104	96	101
合計	262	318	264
（うちコールセンター）	(96)	(97)	(88)

７．参考資料　四半期業績の推移

区　　分	前連結会計年度 第１四半期 (19.4.1～ 19.6.30) 金額(百万円)	前連結会計年度 第２四半期 (19.7.1～ 19.9.30) 金額(百万円)	前連結会計年度 第３四半期 (19.10.1～ 19.12.31) 金額(百万円)	前連結会計年度 第４四半期 (20.1.1～ 20.3.31) 金額(百万円)	当連結会計年度 第１四半期 (20.4.1～ 20.6.30) 金額(百万円)
Ⅰ　営業収益					
１．受入手数料	5,456	5,720	5,355	5,011	4,566
(1)委託手数料	4,228	4,160	4,022	3,692	3,505
(2)引受・売出手数料	19	77	5	9	1
(3)募集・売出しの取扱手数料	322	302	222	227	113
(4)その他	886	1,180	1,104	1,083	945
２．トレーディング損益	32	9	107	△5	195
３．営業投資有価証券関連損益	－	△14	△20	△4	9
４．金融収益	2,479	1,947	2,447	1,702	2,542
５．その他の営業収益	61	52	89	67	56
営業収益計	8,029	7,716	7,979	6,771	7,370
１．金融費用	1,158	656	1,041	653	1,382
純営業収益	6,871	7,059	6,937	6,118	5,987
Ⅱ　販売費及び一般管理費	3,554	3,558	3,471	3,387	3,933
営業利益	3,317	3,501	3,466	2,731	2,054
Ⅲ　営業外収益	57	27	43	△16	85
Ⅳ　営業外費用	21	95	68	132	14
経常利益	3,354	3,433	3,441	2,582	2,125
Ⅴ　特別利益	－	17	－	41	955
１．金融商品取引責任準備金戻入	－	－	－	－	952
２．商品取引責任準備金戻入	－	17	－	－	－
３．貸倒引当金戻入益	－	－	－	41	2
Ⅵ　特別損失	97	71	96	70	0
１．金融商品取引責任準備金繰入	86	74	74	70	－
２．商品取引責任準備金繰入	2	△2	－	－	－
３．投資有価証券評価減	6	－	－	－	0
４．投資有価証券売却損	1	－	22	－	－
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益	3,256	3,378	3,344	2,553	3,080
匿名組合損益分配額	－	33	27	26	△5
税金等調整前四半期純利益	3,256	3,411	3,371	2,579	3,075
法人税、住民税及び事業税	1,231	1,536	1,315	1,043	864
法人税等調整額	123	△77	137	91	67
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△0	0	15	△3	△8
四半期純利益	1,902	1,953	1,902	1,448	2,152

販売費及び一般管理費の内訳

取引関係費	1,361	1,310	1,151	1,099	1,182
人件費	657	647	692	652	766
不動産関係費	262	235	371	371	441
事務費	1,007	1,075	981	966	1,073
減価償却費	56	61	73	78	95
租税公課	62	60	60	58	64
貸倒引当金繰入額	0	1	1	△3	4
その他	146	165	138	163	305
合計	3,554	3,558	3,471	3,387	3,933

８．参考資料　マネックス証券株式会社

(1) 四半期損益計算書

【第１四半期累計期間】

（単位：百万円）

	当第１四半期累計期間 （自　平成20年４月１日 至　平成20年６月30日）
営業収益	
受入手数料	4,457
委託手数料	3,505
引受・売出手数料	1
募集・売出しの取扱手数料	113
その他	836
トレーディング損益	157
金融収益	2,540
その他の営業収益	55
営業収益計	7,210
金融費用	1,385
純営業収益	5,825
販売費及び一般管理費	3,729
営業利益	2,095
営業外収益	62
営業外費用	0
経常利益	2,157
特別利益	
金融商品取引責任準備金戻入	952
貸倒引当金戻入益	2
特別利益計	955
特別損失	
投資有価証券評価減	0
特別損失計	0
税引前四半期純利益	3,112
法人税、住民税及び事業税	804
法人税等調整額	71
法人税等合計	875
四半期純利益	2,237

(2) 自己資本規制比率

（単位：百万円）

			前四半期会計期間	当四半期会計期間	前事業年度末
基本的項目		(A)	29,849	28,445	33,000
補完的項目	その他有価証券評価差額金(評価益)等		81	281	1,094
	金融商品取引責任準備金等		2,298	1,544	2,497
	一般貸倒引当金		92	62	58
	計	(B)	2,472	1,888	3,650
控除資産		(C)	3,500	4,527	3,663
固定化されていない自己資本　(A)+(B)-(C)		(D)	28,820	25,806	32,986
リスク相当額	市場リスク相当額		85	40	47
	取引先リスク相当額		4,457	3,492	3,176
	基礎的リスク相当額		4,129	4,396	4,447
	計	(E)	8,671	7,929	7,671
自己資本規制比率　(D)÷(E)×100			332.3%	325.4%	429.9%

(注)金融商品取引法に基づき算出したものであります。

(3) 口座数等の推移

項目		単位	19年４月	19年５月	19年６月	19年７月	19年８月	19年９月
口座	口座数［月末］	口座	756,654	765,332	774,028	783,348	790,848	796,666
	うち信用取引口座数［月末］	口座	38,909	38,118	37,293	36,613	36,335	36,164
	預かり資産［月末］	億円	21,004	21,414	21,828	21,411	20,576	20,689
株式	注文件数	件/営業日	182,108	184,972	204,207	186,760	171,097	148,063
	約定件数	件/営業日	63,133	65,650	72,040	64,588	66,170	57,121
	平均売買代金	千円/約定	812	973	1,046	926	1,116	1,113
	信用取引残高[売建と買建の合計]［月末］	億円	1,749	1,701	1,773	1,806	1,595	1,529
投資信託	約定件数［MRFを除く］	件/営業日	4,292	4,870	6,016	7,227	6,865	5,273
貸株サービス	口座数［月末］	口座	23,374	23,987	24,538	25,151	25,580	26,062
	残高［月末］	億円	1,609	1,665	1,664	1,685	1,578	1,235
外国為替保証金取引	口座数［月末］	口座	51,380	53,072	54,621	56,277	58,825	60,342
	取引金額	百万円/営業日	15,907	15,553	19,908	22,646	41,065	21,510

項目		単位	19年10月	19年11月	19年12月	20年1月	20年2月	20年3月
口座	口座数［月末］	口座	802,488	807,953	812,766	820,822	828,061	834,931
	うち信用取引口座数［月末］	口座	35,704	35,388	35,183	35,075	35,148	34,863
	預かり資産［月末］	億円	21,367	20,433	19,962	18,541	18,660	17,520
株式	注文件数	件/営業日	185,522	176,161	159,745	151,140	169,833	148,205
	約定件数	件/営業日	74,041	67,291	58,252	63,983	65,944	59,594
	平均売買代金	千円/約定	1,092	1,002	752	879	703	905
	信用取引残高[売建と買建の合計]［月末］	億円	1,593	1,424	1,346	1,128	1,089	1,190
投資信託	約定件数［MRFを除く］	件/営業日	6,059	6,813	5,606	8,033	5,489	6,696
貸株サービス	口座数［月末］	口座	26,774	27,251	27,686	28,144	28,711	29,917
	残高［月末］	億円	1,672	1,621	1,539	1,430	1,472	946
外国為替保証金取引	口座数［月末］	口座	61,947	63,894	65,064	66,980	68,168	70,898
	取引金額	百万円/営業日	23,932	32,544	17,361	37,458	20,950	39,165

項目		単位	20年４月	20年５月	20年６月
口座	口座数［月末］	口座	840,085	844,518	849,291
	うち信用取引口座数［月末］	口座	34,692	34,505	34,859
	預かり資産［月末］	億円	18,780	19,510	18,595
株式	注文件数	件/営業日	155,147	177,267	167,699
	約定件数	件/営業日	59,165	68,941	60,384
	平均売買代金	千円/約定	1,020	1,034	993
	信用取引残高[売建と買建の合計]［月末］	億円	1,081	1,081	1,382
投資信託	約定件数［MRFを除く］	件/営業日	5,102	5,789	6,310
貸株サービス	口座数［月末］	口座	30,812	31,470	32,463
	残高［月末］	億円	1,555	1,608	1,521
外国為替保証金取引	口座数［月末］	口座	72,064	73,282	74,239
	取引金額	百万円/営業日	24,110	16,403	14,012

（注）1. 平成20年６月より、一定期間利用されていない信用取引口座の閉鎖基準を変更いたしました。
2. 預かり資産には、貸株サービスの残高（顧客がマネックス証券株式会社に対して貸し付けている有価証券）が含まれております。
3. 株式には、上場投資信託、優先出資証券および投資証券が含まれております。
4. 約定件数について、内出来（注文の一部が約定となること）についてそれぞれ1件の約定として計算しております。